

【九州広域復興支援ファンド】 ザ・ハーモニー株式会社に対する投資実行について

株式会社地域経済活性化支援機構が九州地方の地域金融機関等と共同で設立した「九州広域復興支援ファンド」(以下、「本ファンド」という。)は、ザ・ハーモニー株式会社(以下「ザ・ハーモニー」という。)に対し投資を実行しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、本ファンドの第18号投資案件となります。

ザ・ハーモニーは、『介護にかかわる全ての人をハッピーに』をビジョンとして、認知症コミュニケーションロボットの開発及び販売、並びに認知症介護施設の運営等を行っています。

このたび、約10年にわたる認知症介護施設の運営経験を最大限に活用し、独自に開発した認知症対話エンジン(特許出願中)により、認知症高齢者と過去の経験や出来事を語り合う認知症コミュニケーションロボットを開発しました。

認知症高齢者は、徘徊、抑うつや暴力行為などの周辺症状と言われる症状を発症する場合がありますが、当該ロボットとの対話によって、周辺症状の抑制が期待されます。

高齢化の進展に伴い、認知症高齢者は増加傾向にあり、2025年には高齢者の約5人に1人が認知症となり、患者数は約700万人に達する見込みです。

認知症高齢者が周辺症状を発症した場合、ご自身の生活の質に影響を与えるのみならず、介護者にとっても相応の負担が生じる一方で、介護職員数は、2025年には約32万人の不足が予測されています。

認知症高齢者の増加及び介護職員の不足という社会環境の変化に伴い、介護現場における、介護負担の軽減は喫緊の社会的課題であります。

介護現場における当該ロボットの活用は、認知症高齢者の周辺症状を抑制し、自身の生活の質の向上につながるとともに、介護負担軽減による社会課題の解消に貢献します。

本ファンドでは、ザ・ハーモニーの事業展開に必要な資金を支援することで、当社が提供するロボットの開発及び販売事業のさらなる成長を後押しします。

本ファンドは九州地域の活性化を通じて、当地の復興に貢献するため、今後も九州地域の事業者及び同地域の復興に資する事業者に対する投資を行ってまいります。

【投資先の概要】

企業名	ザ・ハーモニー株式会社
本社所在地	福岡県飯塚市
設立年月日	2012年4月
代表取締役	高橋 和也
事業内容	・認知症コミュニケーションロボットの開発及び販売 ・認知症介護施設の運営等
ホームページ	https://the-harmony.net/

【九州広域復興支援ファンドの概要】

機構ホームページをご参照ください。

<http://www.revic.co.jp/business/fund/06.html>

以上

＜お問い合わせ先・ご相談の連絡先＞

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表：TEL 03-6266-0310

地域活性化支援本部：TEL 03-6266-0590